

議会と語る会アンケートに頂いたコメントです

(数多くのコメントを頂きありがとうございました。紙面の関係上抜粋して掲載いたしております)

- Q** 経済的行政支援は充実していると思いますか。
A 商品券の配布は人口が少ないため、他の市町村より充実していると思う。
- Q** 住民福祉事業は充実していると思いますか。
A 今年から始まった「通院タクシー」はとても良いと感じました。
- Q** 町や地区の公共施設は充実していると思いますか。
A 横川集落センターの駐車場を全面舗装してほしい。
- Q** 町の医療体制・国保診療所の運営は充実していると思いますか。
A 診療所があるだけでありがたいです。できれば夜間診療も希望する。
- Q** 町の空き家対策についてお聞きします。
A 各集落の空き家の数が多い。特に、町外所有者の管理が徹底されていない。
- Q** 担い手支援住宅政策についてお聞きします。
A 空き家の再利用をしたらよいと思う。また、町民に還元すべきでは。
- Q** 子育て支援についてお聞きします。
A 給食費の無償化や18歳までの医療費無料は助かります。
- Q** 観光政策や観光施設についてお聞きします。
A 公共施設の環境整備、特に、トイレを広くきれいにしてほしい。
A 建物を作ればいいのではないと思う。採算は取れているのか、職員の給与水準は低くないか。
- Q** 農林業政策についてお聞きします。
A 農事団体は補助金をもらい運営しているが、個人で頑張っている農家もいる。
- Q** 今後、町にどのような施設を望みますか。
A 老人がおしゃべりやお茶会など近況を報告できるような施設を望む。
A ダムの運動場に行って施設を利用したいので、運行バスを望む。
A 今回このアンケートを記入するにあたり、自分は町の政策を全く把握していないことを実感した。今回を機会に町の政策に興味を持ちたい。



▲家屋解体風景



▲通院タクシー運行式



▲夏の七ヶ宿スキー場

第1回「議会と語る会」委員長報告

実行委員長 吉田 修

5月23日・24日に滑津地区・横川地区を会場に開催された「議会と語る会」において、ご多忙の中多くの地域の皆様のご参加を頂きありがとうございました。

皆様からお寄せ頂いた、議会・町への意見や要望・アンケートなどを参考に、今後の議会活動に反映させていきたいと考えております。

尚、横川地区、滑津地区の質疑を受け後日所管事務調査を行いました。

今後の「議会と語る会」の開催時には、より多くの若い方、女性の方などのご参加を頂けるようお願いし報告と致します。

アンケート調査結果 滑津・横川・長老地区にて実施 回答枚数 41 枚

町の政策等	充 実	や や 充 実	普 通	や や 不 足	不 足	政策を承知	政策を不承知
経 済 支 援	10%	10%	60%	5%	15%	—	—
住 民 福 祉	6%	28%	34%	12%	10%	—	—
地区公共施設	8%	27%	49%	14%	3%	—	—
国 保 診 療 所	5%	24%	50%	5%	0%	—	—
空 家 対 策	0%	0%	40%	5%	36%	47%	52%
担 手 住 宅	4%	0%	56%	16%	20%	60%	40%
子 育 支 援	6%	23%	41%	2%	18%	60%	40%
商 工 観 光 施 設	0%	4%	42%	30%	34%	—	—
農 林 畜 産	0%	4%	64%	6%	20%	81%	19%

～今回の表紙は～

かつては羽州街道の宿場街として多くの旅人や参勤交代の大名行列が華々しく通った七ヶ宿街道も、時の流れとともに近代化の波に押し寄せ、今日では町内に残る歴史を醸す面影はごくわずかとなっています。

そうした中で、また一つ滑津地区にある旧街道の「にしのさかはし」が橋脚の痛みがひどく解体撤去することになりましたが、地区民にとっても町民にとっても橋の再建を心から待ち望むところです。



▲滑津地区「にしのさかはし」